

HD アクサ

24年度第1四半期決算

保険料等収入21%増 純利益は40%減

アクサ・ホールディングス・ジャパンが8月14日に発表した2024年度第1四半期決算によると、連結経常収益は前年同期比6.7%増の432.9億円、連結保険料等

収入は同21.5%増の271.9億円、連結経常利益は同38.3%減の130億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同41.8%減の78億円となった。グループ連結の総資産は前年度末比3.0%増の8兆8686億円、ソルベンシー・マージン比率は同27.4ポイント低下して661.5%となった。 個社ごとに見ると、アクサ生命は、経常収益は前年同期比7.6%増の41.84億円で、うち保険料等収入は同24.2%増の257.7億円だった。 新契約高(個人保険)は同27.3%増の9852億円、新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)は前年度末比3.1%増の7721億円だった。うち、第三分野は同3.8%増の279.5億円。基礎利益は前年同期比16.2%増の233.3億円となった。経常利益は同39.3%減の11.9億円。当期純利益は同41.2%減の71億円。総資産は前年度末比3.1%増の8兆7583億円となった。ソルベンシー・マージン比率は同26.1ポイント減少した。581.4%となった。アクサ損保は、元受正味保険料は前年同期比3.7%減の14.6億円、正味収入保険料は同3.9%減の14.1億円となった。正味損害率は同1.9ポイント上昇して63.8%となった。正味事業費率は同2.0ポイント上昇して25.3%。経常利益は同15.9%減の17億円、四半期純利益は同18.0%減の11億円となった。単体ソルベンシー・マージン比率は同34.8ポイント上昇し564.5%となった。